

里海を一緒に耕そう!!





再開した漁業  
わかめ



豊かな海  
—  
昆布

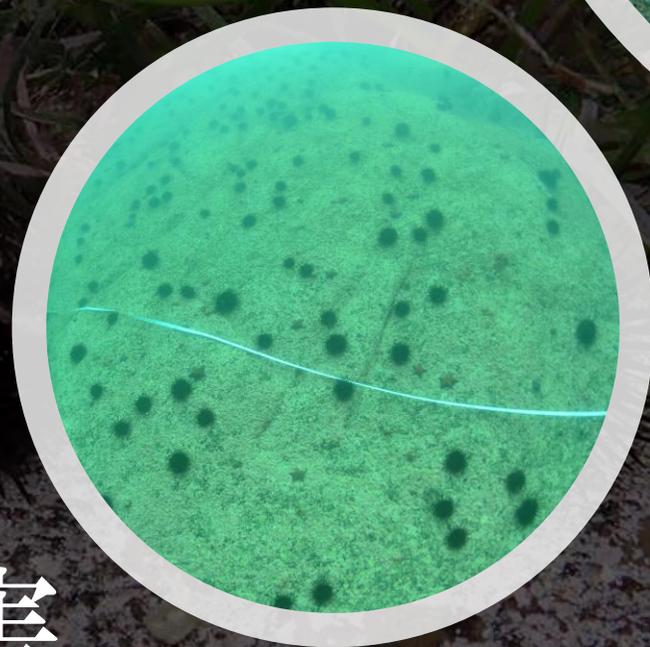


# 三陸のウニ

キタムラサキウニ

# 新たな課題

- 水温上昇
- ウニの食害
- いそ焼け問題
- 漁業に深刻な被害





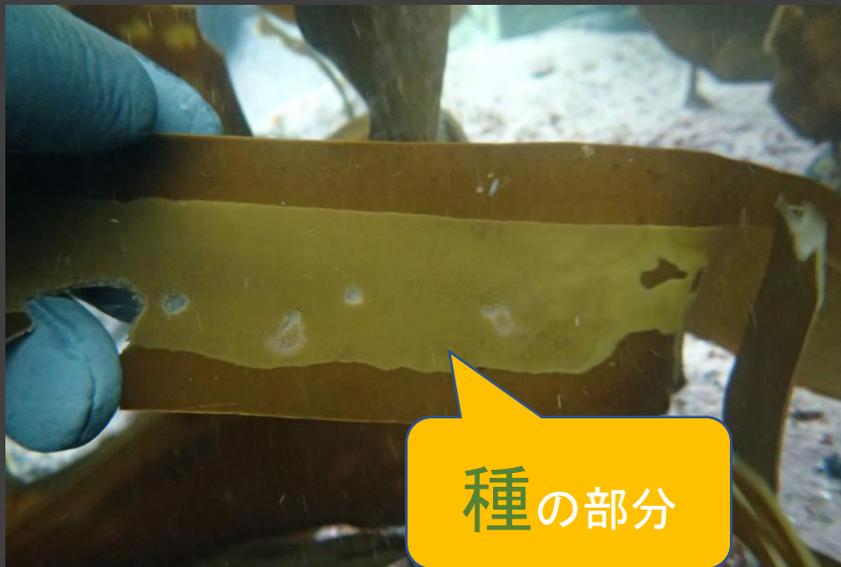
•海藻の芽が冬に食べ尽くされ  
夏には何も生えない

→ウニの移植と駆除

種場が失われたエリアに



スプアーバック(種袋)投入



種の部分



Before



After

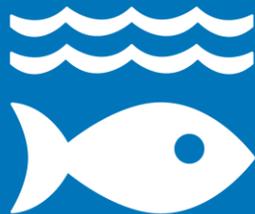


里海を守る

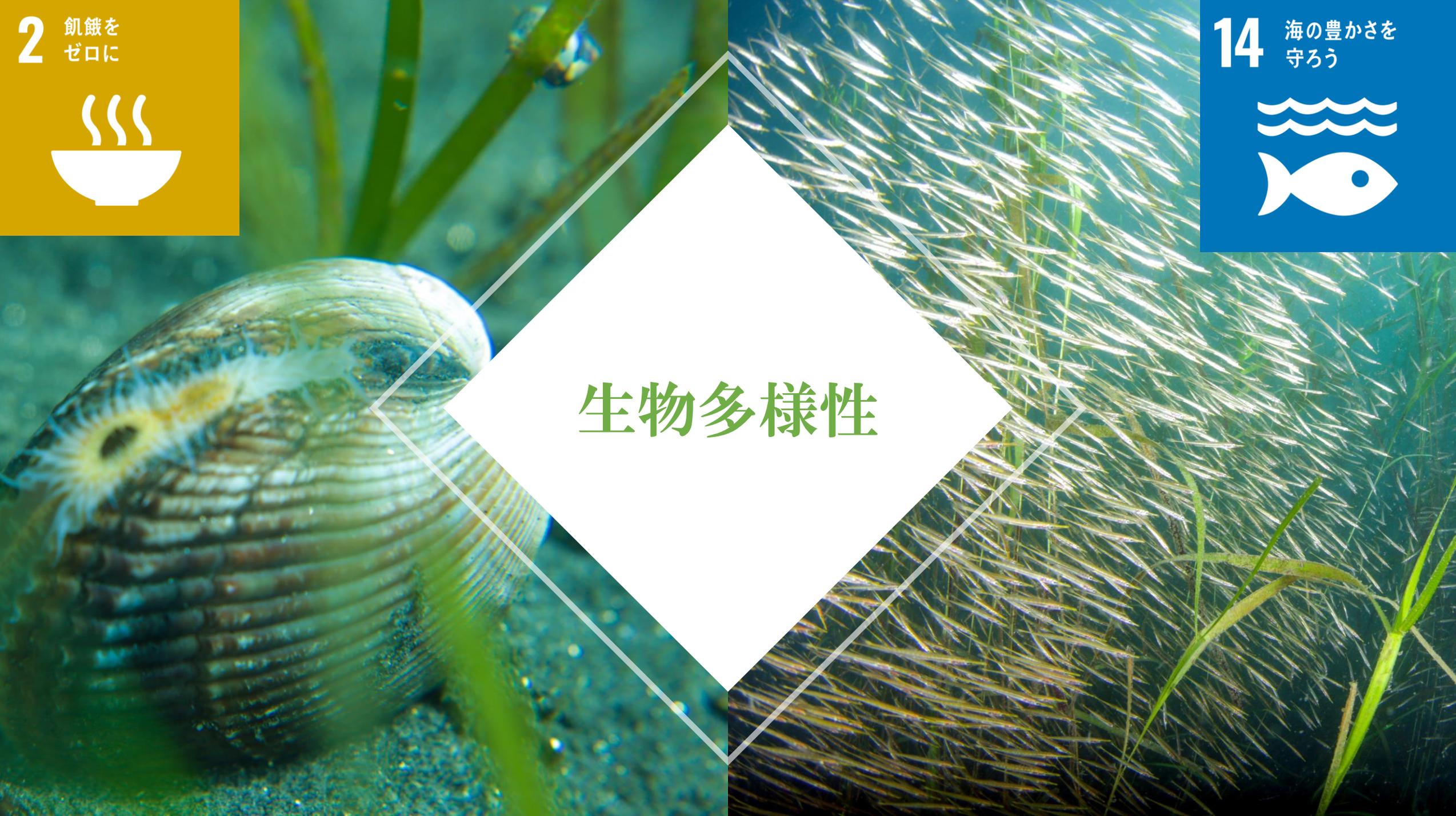
2 飢餓を  
ゼロに



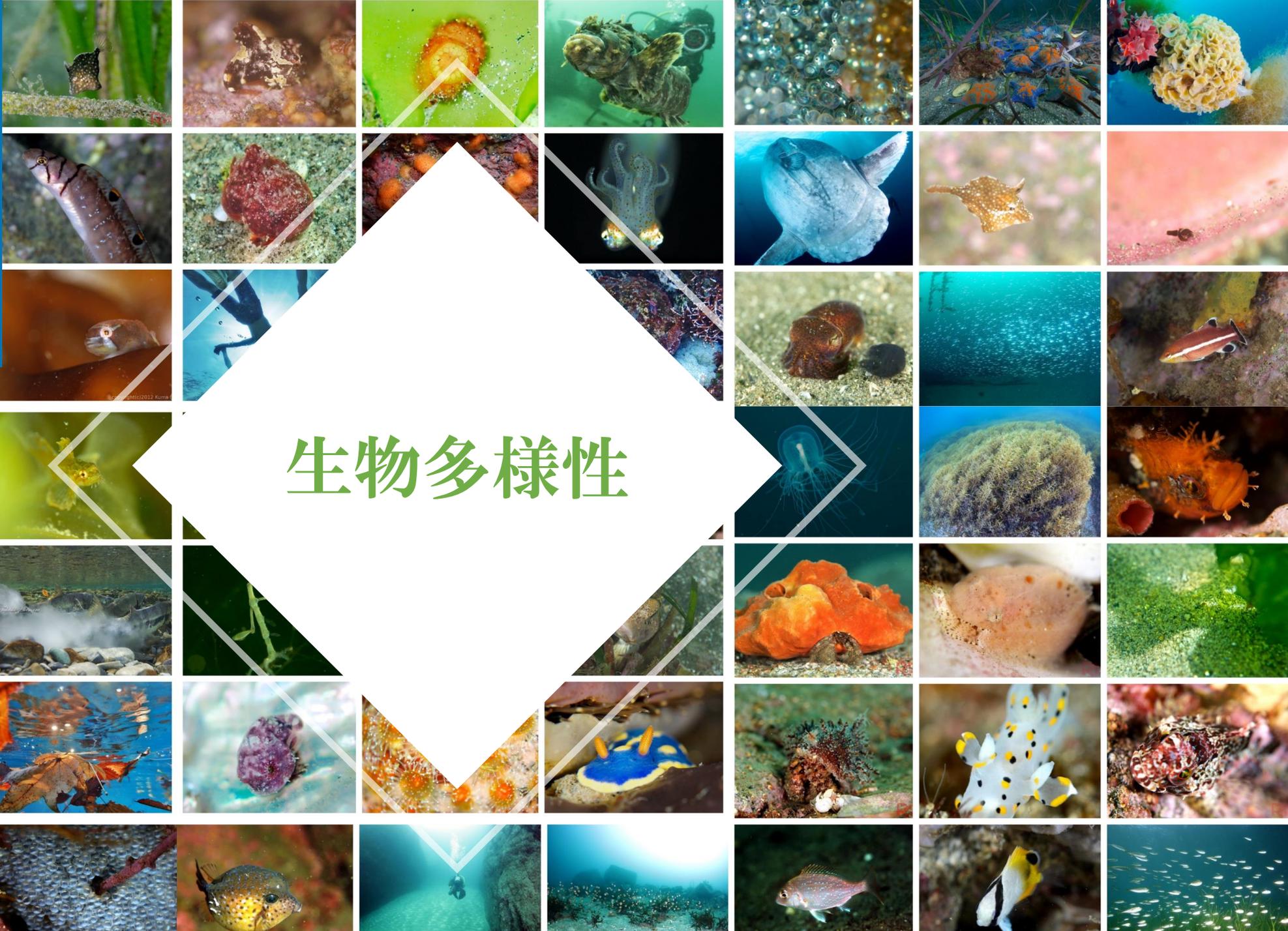
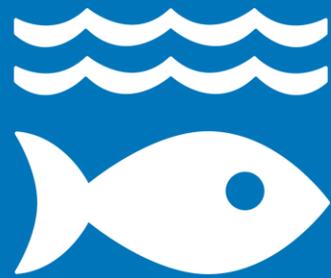
14 海の豊かさを  
守ろう



# 生物多様性



14 海の豊かさを  
守ろう



生物多様性

13 気候変動に  
具体的な対策を



CO<sub>2</sub> 吸収  
(1000年)

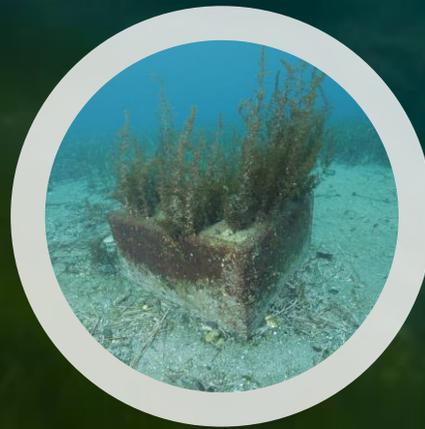
Blue carbon



# スポアーバックの設置

(昆布はCO<sub>2</sub>吸収固定量が多い)

- スポアーバック1袋で40kgCO<sub>2</sub>  
(1世帯当たり年間排出量 2.8tCO<sub>2</sub>の1.4%)
- スポアーバック1袋でアワビやウニの餌  
(藻場面積 25m<sup>2</sup> 昆布100kg)



# 里海サポーター制度

- 直接海の活動に参加しよう  
(一緒に海に潜ったり、船上でお手伝い)
- 活動を支援しよう  
(スプアーバックオーナー)  
(ウニ移植・駆除の支援)

2 飢餓を  
ゼロに



8 働きがい  
と経済成長



12 つくる責任  
つかう責任

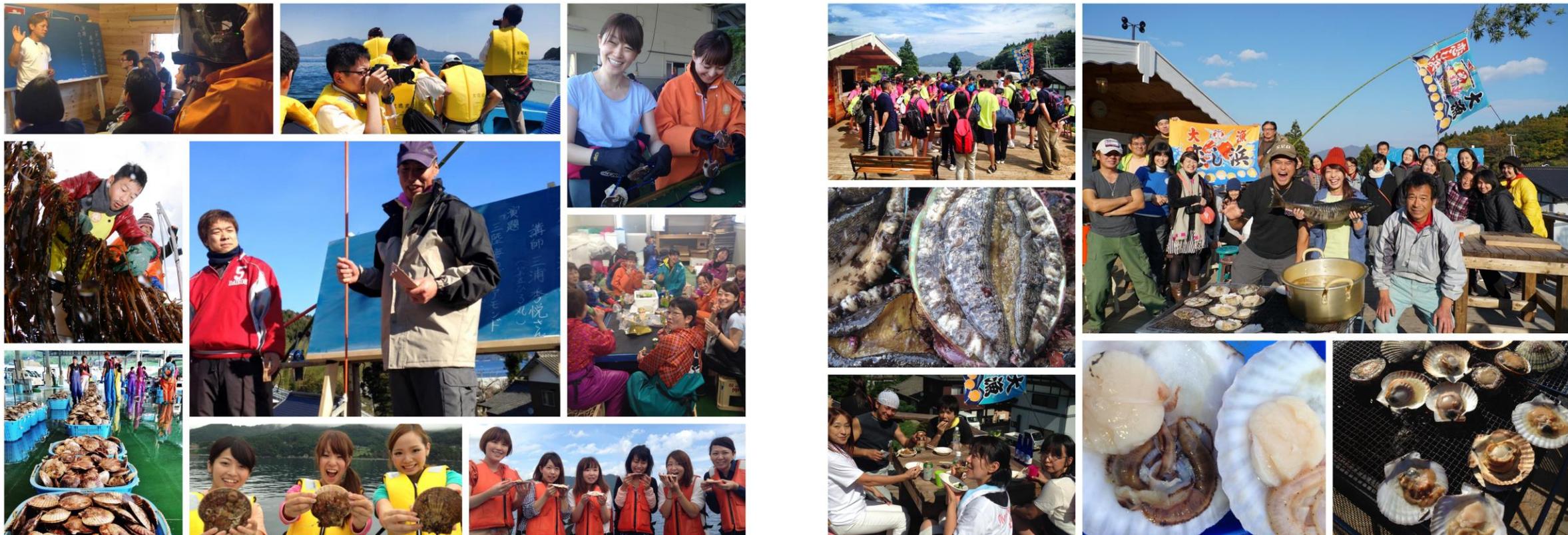


13 気候変動に  
具体的な対策を



14 海の豊かさを  
守ろう





海の恵みを共に味わおう！！

---